



いふだより

第2号

このたよりは、尾張旭市内の小中学生の子をもつご家庭や、
教職員のみなさん、地域の方に向けて発行しています。

「子育て講演会」(保護者向け)のお知らせ

- 演題：ネットによるいじめを未然に防ぐ
- 日時：8月6日(月) 10:00~11:30
- 講師：KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講師
- 場所：渋川福祉センターくすのきホール(2階)
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
- 対象：市内小中学校の保護者、保育園・保育所・幼稚園の保護者
- 申込み：先日配布した案内に付いている「申し込み票」
を担任の先生までお出しください。



スマホ・ケータイはとても便利なものですが、使い方によっては、危険な目にあってしまうこともあります。子どものスマホ・ケータイの管理責任は、購入した保護者にあります。子どもが安全に楽しくスマホ・ケータイを利用できるように、保護者として日頃よりどんな取り組みをすればいいのでしょうか？(KDDIホームページより)

～ 尾張旭市適応指導教室「つくしんぼ」～

◎「つくしんぼ」は、心に悩みを抱え学校に通えなくなった児童・生徒が自立と学校復帰を目指すための教室です。自学自習したり体験活動したりして心のパワーを充填する場所です。



教室の様子

- 場 所…尾張旭市中央公民館1階
- 開設時間…月～金 9:00～15:00
- 連 絡 先…各小中学校へ連絡してください。
- 事業内容… ○ 不登校児童・生徒を対象に、学校への復帰や社会生活への適応を支援しています。
○ 「つくしんぼ」に通室できない不登校児童・生徒には、メンタルフレンドを派遣するなどの働きかけをしています。
○ 通室生の保護者に対しては、相談活動を実施しています。

- おもな行事等…○午前中は基礎的な学習(2時間)、午後は体験活動をしています。



○現職の先生による出前授業を年間5回行います。

○遠足・キャンプ・社会見学・クリスマス会・卒業生を送る会などを通じて、友情や絆を深め合う活動をしています。

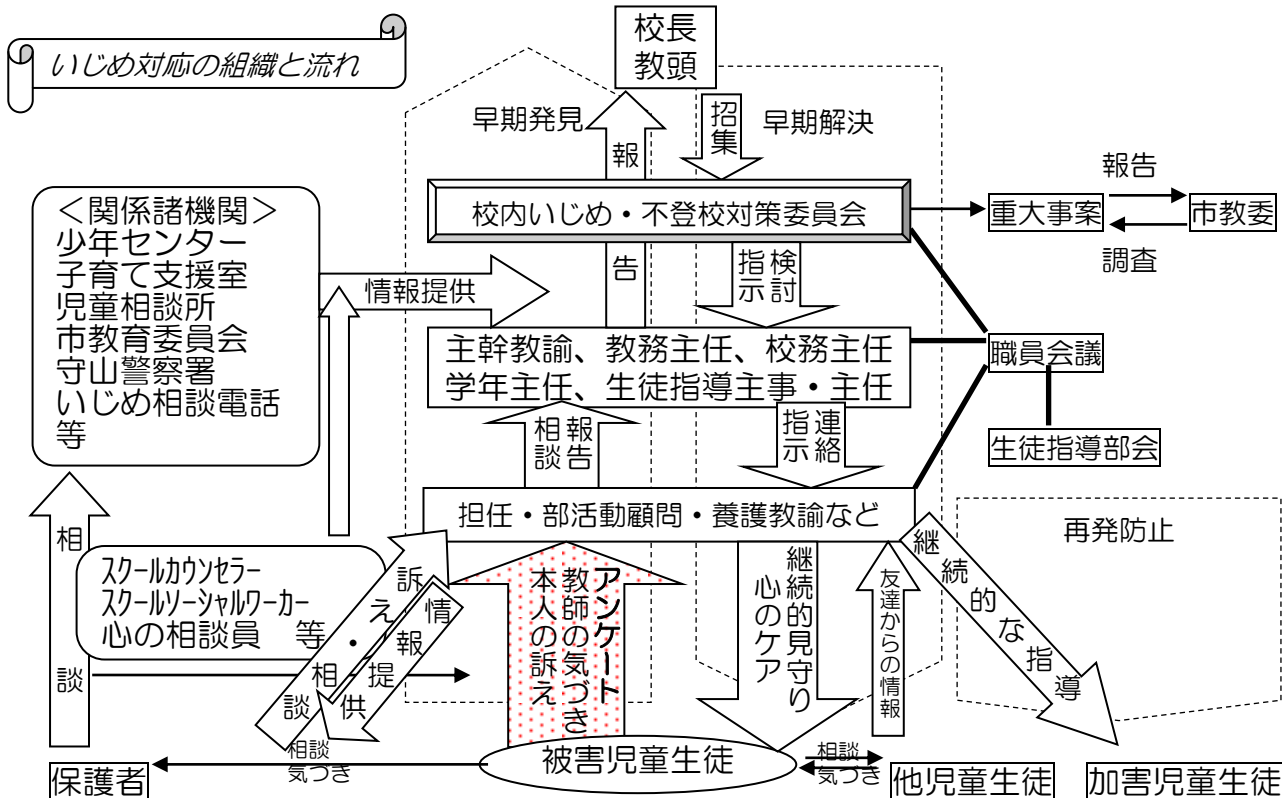
◎今年度のいじめ防止に向けての小中学校の取り組み

毎学期実施するいじめアンケート

アンケート調査の目的は、いじめを受けている児童・生徒や、いじめを目にした児童・生徒の声を一つでも多く拾い、いじめがどの程度起きているかを定期的に把握するとともに、訴えやいじめが判明した事案に対し、迅速に対応することにあります。

また、アンケートを実施することで、児童・生徒に対して、学校として「いじめをなくそう」としている姿勢を表明する機会となります。少なくとも学期に1回、定期的実施することにより、児童・生徒に対して定期的にメッセージを伝える機会となり、いじめの起こる頻度や、問題の深刻度がどのくらい変化したかを比較分析することができ、いじめが起きにくくなるような取組みに役立てることができ、その他には、教職員がいじめ問題への意識を新たにすることがもたります。

児童・生徒が「記入してよかった」「アンケートはムダではない」という思いをもつために、結果がその後の対応に生かされ、解決に向かったという実感をもてるよう取り組んでいます。



アンケート以外の取り組み

① 児童・生徒との信頼関係の構築

児童・生徒が教職員に本当の気持ち、悩みなどを打ち明けることができるよう、信頼関係づくりに取り組む。

② 教育相談の実施

個別に教育相談を行うことで、児童・生徒の困っていることや悩みを引き出し、早期対応を図るようにする。

③ 教職員のチームによる対応

教職員同士がいじめ問題について話し合い、日ごろから教職員同士が相談できる雰囲気を作り、チームで対応できる体制を整える。また、SCやSSWR等の専門家や関係機関と連携し対応する。

④ 児童・生徒による主体的ないじめ問題への取り組み

いじめ問題について話し合いをもつ場面を設定し、児童・生徒の主体的な取り組みにつなげる。